

## 上三川ごぼれ話 第24話 「中世城館」

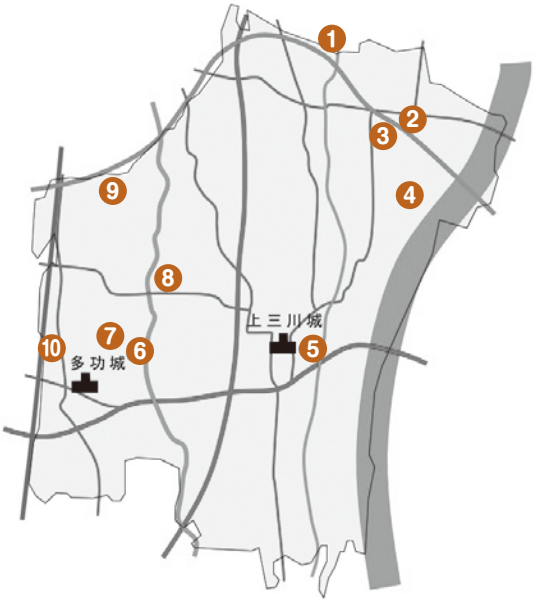
鎌倉時代、上三川町域は宇都宮城を居城とする宇都宮氏の領土でした。その領土南端の守りの要として、宇都宮氏から分家した横田氏により上三川城、多功氏により多功城が築城されました。

この両城が中心となり南方への守りを固め、さらに城を守備するおりに周辺にいくつもの城館が配置されました。これらの城館はいわゆる「館」と呼ばれ、上三川城・多功城の両氏に仕える重臣の居城でした。

鬼怒川西岸には、南から東館・中館・上城・汗城・高島館と連なります。そこから更に宇都宮市域の刑部城・桑島館へと続きます。

田川東岸には落合館、西岸には築館・大山館が並びます。その北方には石田館があり、JR石橋駅東には天神館があり、下野市域の児山城へと続きます。

これらの城館は、遺跡として確認されているものや伝承として伝わっているものがあります。現在では畑や宅地となっており、当時の面影はあまりみられません。訪ねてみると新たな発見があるかもしれません。



中世城館の分布図

- |     |     |     |     |    |    |    |    |    |     |
|-----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|-----|
| 10  | 9   | 8   | 7   | 6  | 5  | 4  | 3  | 2  | 1   |
| 天神館 | 石田館 | 落合館 | 大山館 | 築館 | 東館 | 中館 | 上城 | 汗城 | 高島館 |

## 消費生活センターにご相談ください

消費豆知識

134

著名人を名乗る投資話の勧誘に注意！ 被書回復は困難です！

### 事例

投資話を考えていたら、テレビでよく見かける経済評論家主催の投資相談のSNS広告がスマホに表示された。100万円が1億円になったとの体験談に惹かれメッセージアプリに登録すると、評論家のアカウントを名乗る人物から投資話が届いた。有名な評論家なら信用できると思い100万円を振り込むと、利益を増やすため100万円を追加するよう言われ、別の口座へ振り込んだ。その後次々と勧められ総額1,300万円を振り込んだ。運用状況を確認すると5,000万円の利益が出ていたので引き出すつもりなら、手数料や税金約2,000万円を支払わないと出金できないと言われた。

● SNS上で、消費者を信用させるために、著名人本人に無断で名前や写真を使用した投資勧誘が横行しています。著名人の公式サイトや公式アカウント等で注意喚起が出ていないか、まずは確認しましょう。

● 投資資金の振込先として個人名義の口座を指定された場合は詐欺です。絶対に振り込まないでください。相手と連絡が取れなくなるなど被書回復は困難です。安易に資金を振り込むことはやめましょう。

● 資金がなくても簡単に儲けられると持ち掛けられ、消費者金融から借金をさせられるケースもあります。

● 知らない人からの友だち追加ができないように、メッセージアプリのIDや自動の友だち追加をオフにしたり、友だち以外からのメッセージを受け取れないように設定しておくことが安心です。



▼相談日時＝月～金曜日（祝日・年末年始を除く）

午前9時～正午、午後1時～4時

▼相談場所＝上三川町消費生活センター（役場1階 地域生活課内）

▼相談専用電話＝☎0285(56)9153

まずは、お電話を。消費者ホットライン1188でもつながります。